

Access Blue Program

日本IBM 障がい者向けインターンシッププログラム



2016年6月14日

日本アイ・ビー・エム株式会社 人事.ダイバーシティ

梅田 恵

© 2015 IBM Corporation

Access Blue Program



20代-30代の障がい者向けインターンシップ・プログラム
学業・就職活動と両立させながらITスキル、英語力、グローバルリーダーシップを身につける日本では珍しい長期プログラム

【学生の皆さんのこんな声にこたえます】

企業で働くイメージがわからない
 自分の障がい種別や特性に応じた仕事にどのようなものがあるのかを知りたい
 在宅勤務や新しい技術を活用した就労体験をしてみたい

【Basic Business Skill】

コミュニケーション・コラボレーションスキルの習得

ビジネス文書、プレゼンテーション能力の習得

交渉術、面談力の向上

IT最新動向に関する基礎知識の習得



【Advanced IT Knowledge】



Javaの基礎知識とプログラミングスキルの習得

クラウドベースのアプリ構築、業務実行

人工知能 (AI)の基礎知識

最新のIBMの技術とアクセシビリティ技術

【問い合わせ先】

日本アイ・ビー・エム株式会社 人事ダイバーシティ
 〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
 E-Mail: ACCESS@jp.ibm.com



障がい種別

視覚	聴覚	上下肢	内部	精神	発達	TOTAL
2	7	9	1	9	4	32

専攻

理系 (STEM)	それ以外
9	23

所属

学部生	院生	卒業生
22	3	7

性別

男性	女性
20	12



your future
made with
IBM

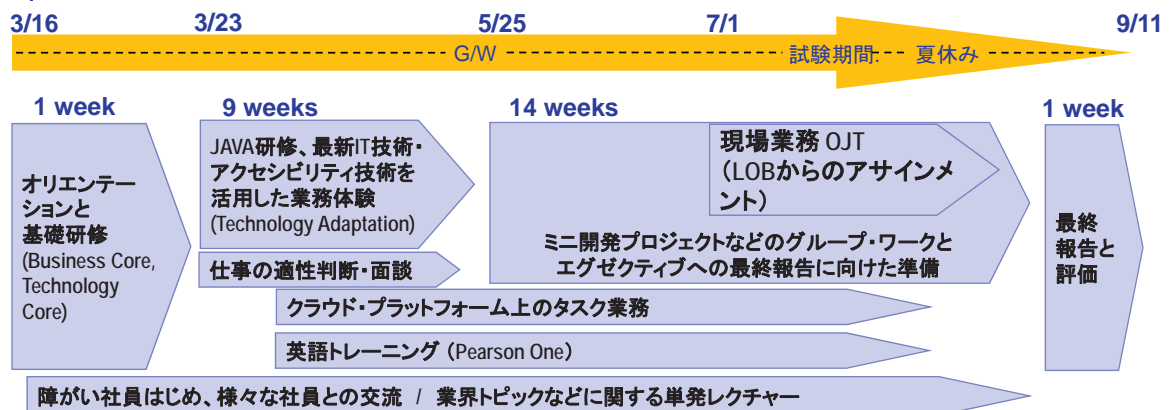
2

Access Blue 2015 カリキュラム概要

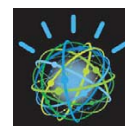


日本IBMでは、本プログラムを通じて、参加いただく学生の皆さんに「グローバル人材として活躍するための基礎となるビジネススキル」と「先進的なITを活用した就業体験」を提供

2015年



Basic Business Skill



Advanced IT knowledge



- 基本カリキュラム(週2回)
 - オフィスにてビジネススキル研修、技術・タスク紹介などを実施
- 発展カリキュラム(週1回、希望者のみ参加)
 - オフィスにてプログラミングなどの講義/実習
- なんでも相談(週1回)
 - オフィスで相談対応の時間を設定 (電話、チャットも可)
 - 講義の内容だけでなく、社内生活などなんでも相談OK
- 自由出社(または在宅勤務)
 - 在宅勤務または指定オフィスに出社



4

© 2015 IBM Corporation

インターンシップのメリット



参加者

- ITを活用した就業体験
- ビジネスマナー、スキルの習得
- 実証実験への参加
- ロールモデルとの交流
- 在宅勤務の体験
- OJT経験
- 適性の確認
- 成果物による達成感
- 自分とは異なる障害、年代、さまざまな経験を持つ仲間との交流
- 障害に関する知識、情報の交換

IBM

- 採用機会の拡大
- 障がい者のIT利用拡大
- アクセシビリティ研究の充実
- さまざまな障害事例の収集
- 社員の障がい者と働く機会拡大
- PwD社員の成長機会
- 社員ボランティアの参加促進
- 大学関係者との関係強化

5

